

製品情報




imo vifa

特長

両眼開放

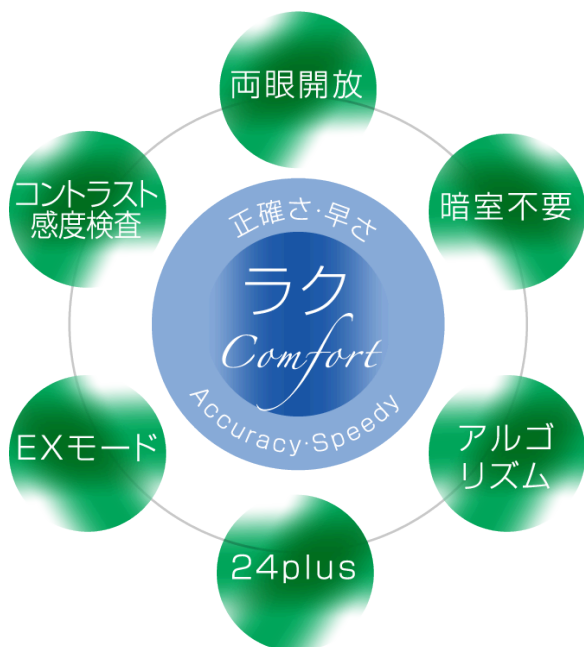
暗室不要

正確さとスピードの
両立

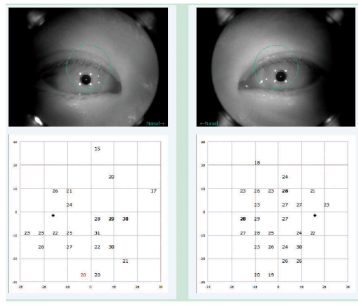
オリジナル検査配列「24plus」

患者の負担をより軽減「EXモード」

コントラスト感度検査も搭載



視野検査をもっと「ラク」に



両眼開放

- ◆ 従来の検査とは違いアイパッチでの遮蔽が不要で、
両眼を開いたまま視野検査が可能
- ◆ より自然な見え方で、またリラックスした姿勢で検査が出来ます
- ◆ これらにより、患者からはラクだと好評です
(当社機種「imo」に対する評価)

暗室不要

- ◆ 覗き込むことで外部からの光を遮断し、
機械内に暗室を再現
- ◆ 45cm×60cmのスペースで設置可能な
コンパクト設計
- ◆ 設置場所を選ばないため、
例えば換気の良い明室でも検査が可能



「正確さ」と「スピード」の両立

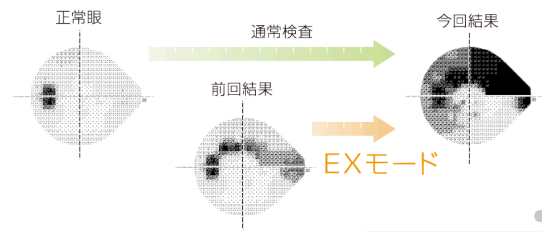
●検査時間/片眼(分:秒)

正常	AIZE	AIZE-Rapid	減少率
30-2	4:30	2:30	44%
24-2	3:20	2:10	35%
10-2	3:30	2:10	35%
24plus(1-2)	4:20	2:40	38%
24plus(1)	2:30	1:30	40%

緑内障	AIZE	AIZE-Rapid	減少率
30-2	5:50	3:40	37%
24-2	4:40	2:50	39%
10-2	6:00	3:40	39%
24plus(1-2)	5:50	3:40	37%
24plus(1)	2:50	1:50	35%

- ◆ オリジナルプログラム「AIZE」「AIZE-Rapid」は、
ベイズ推定・最尤法により網膜感度閾値を探索します
- ◆ 各検査点での応答を隣接する検査点に反映させることで
検査精度を高めつつ、検査時間を短縮します
- ◆ さらに「AIZE-Rapid」では偽陰性・偽陽性・固視監視を
検査プロセスから推定し、閾値決定までの視標呈示回数を
低減することで更なる時間短縮を実現しました

患者の負担を軽減する「EXモード」

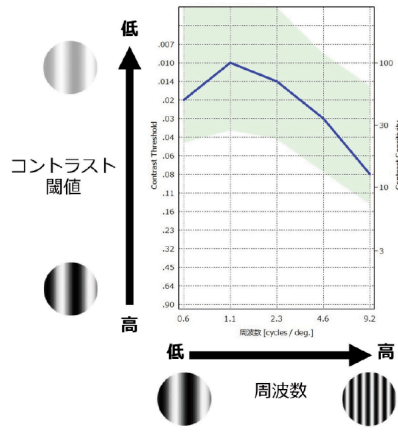
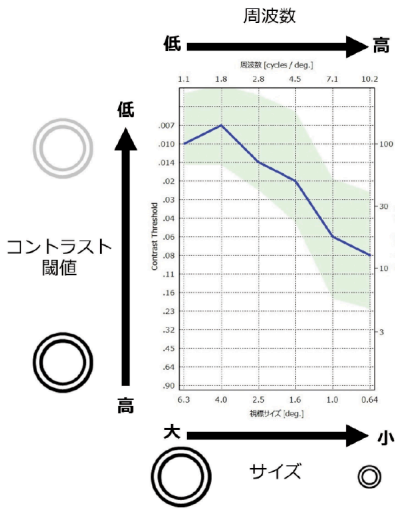


●検査時間/片眼(分:秒)

		正常	初期	後期
AIZE EX	30-2	2:10	2:30	3:20
AIZE	30-2	4:30	5:00	7:00
AIZE-Rapid EX	30-2	1:51	2:06	2:48
AIZE-Rapid	30-2	2:30	3:10	4:10

- ◆ 患者毎の過去検査データを参照することで、
閾値決定までの視標呈示回数をさらに低減
- ◆ これにより「正確性の担保」と「検査時間の大幅な短縮」を実現
- ◆ 前回検査結果の信頼性が低い場合も、
再度閾値を探索し直すことにより正確性は変わりません

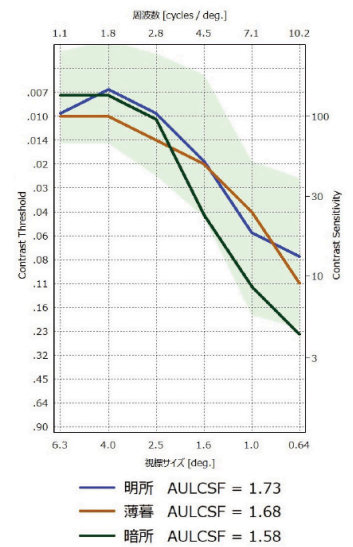
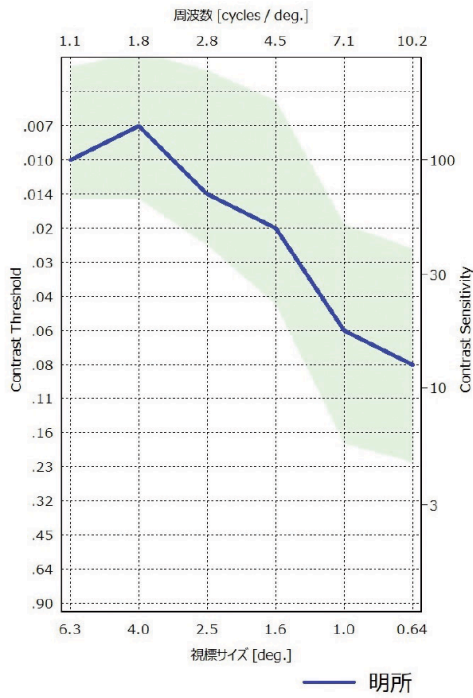
コントラスト 感度検査



- ◆ 2重円構造と空間周波数特性を用いた
正弦波の2つのモードを搭載
- ◆ 検査結果は自動出力され電子カルテに転送可能、
煩雑な計算などの作業は不要です
- ◆ 測定時間は片眼で約1分と短時間で、
患者の負担を軽減します
- ◆ 背景設定は「明所」「薄暮」「暗所」から
お選びいただけます

AULCSF = 1.70

コントラスト感度 検査 結果表示



AULCSFとは

MTF曲線を1つの数値として定量化したもので、MTF曲線以下の囲まれている部分の面積を表します。この数値が低いほど、コントラスト感度の低下を意味します。